

牧羊ひろば



福岡教会 教会学校

昨年福岡教会に赴任して今年は二年目になります。福岡教会の教会学校は横田先生の長年の祈りと伝道の働きの実が結ばれている祝福された所です。信仰継承のために祈っているクリスチャンホームが多く、お孫さんへの信仰継承のため祈っている方が多いというのも特徴の一つです。もちろん求道者の家庭から来ている子どもたちもいます。求道者の保護者の中には大人の礼拝に行かずに子どもと一緒に教会学校の礼拝をささげる方もいます。

●日曜日の働き

福岡教会の教会学校は幼稚科、小学科、中高科（ジュニア）があります。時間の流れの順で紹介しますとジュニアの礼拝は9時〜10時15分、幼稚科と小学科の礼拝は11時〜12時15分の礼拝時間になります。



バルーンアート体験会

ジュニアは中高生向けのワークショップソングをよく歌っています。毎週礼拝後にはメッセージを聞いて恵まれたことや聞きたいことなど分かち合うとてもユニークな時間があります。この時間を通して先生たちはメッセージのフィードバックをもらうことができます。月一回は例会があつておいしい食べ物を作って食べたりします。

幼稚科と小学科は一緒に礼拝をささげます。子ども向けの賛美、みんなで出来るゲームを毎週しています。賛美とゲームを担当する司会の先生、メッセージを担当する先生がシフトを組んで毎週変わります。その日の先生によって雰囲気が変わることも楽しみです。分級の時間になると幼稚科と小学科が分かれます。幼稚科はまた違う先生からもう一度同じ聖書個所で幼稚科向けのメッセージを聞いて工作などをします。小学科はそれぞれの

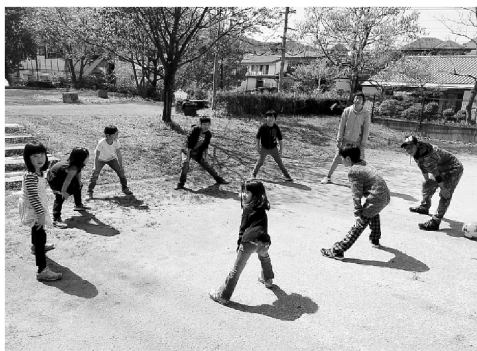


CSメッセージの劇

分級に分かれます。

月一回、教会学校の教師会では各科の近況や祈祷課題を分かち合って祈る時間を持ちます。そして次の一か月のメッセージや分級のための学びなどを行っています。

月二回スポーツミニストリーがあつて、近隣の公園で小学生のサッカーをしています。



スポーツミニストリー

●日曜日以外の働き

未就園児を育てているお母さんを対象にする子育て支

援クラブ（トドラ〜ず）が月二回、平日にあります。絵本の読み聞かせ、親子の手遊びがあつて、昼食では奉仕者のおいしい手作り料理を食べます。お母さんと子どもが良い時間を過ごしながら、自然にお母さん同士が話しくなり、教会にも心が開かれることに焦点を合わせています。

小学生の学習支援が毎週土曜日、中高生の学習支援が月二回・土曜日にあります。日曜日の教会学校に来て間もない子どもが学習支援にも来るようになったり、勉強が終わったら卓球などをして教会で遊んで帰ったり、教会が生活の一部になっていく様子が見られます。

●キャンプ

まずは夏のキャンプ。伝道の目的もかねて一泊二日、たっぷり時間をとって遊び、学びます。友達と一緒に教会に泊まれるこのキャンプを子どもたちは一年間待つそうです。三回のメッセージを聞くチャンスがあつて、朝のデボーションもあります。

春のキャンプはクリスチャンホームの子どもだけを対象にしています。今年のテーマはリバイバルでした。信

仰の成長のために、より濃いメッセージが出来ます。

韓国のチームを迎えての英語キャンプが夏休みにあります。去年の参加者は100人を超えていました。この時は未信者のお母さんに個人伝道が出来るチャンスです。

●祈りの課題

信仰継承のために、子どもたちのリバイバルのために祈りをお願いします。

（李舜鎬）



子どもクリスマス会